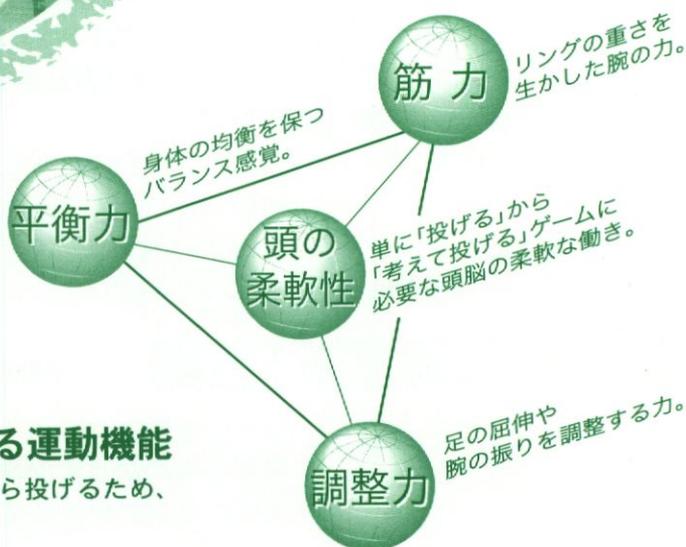
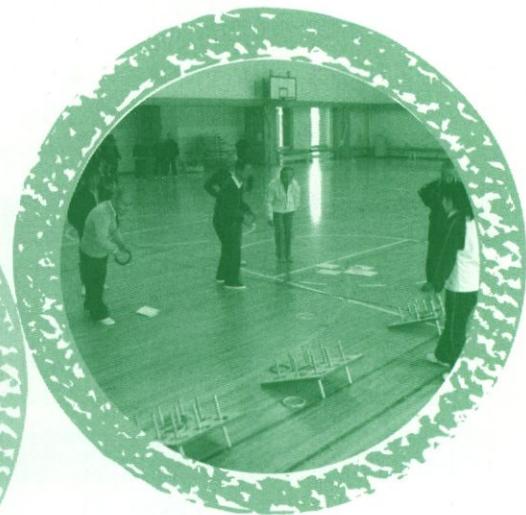


公式ワナゲ™

 日本ワナゲ協会公認



ワナゲに必要とされる運動機能

135gのリングを2mの距離から投げるため、右記の機能が要求されます。

■■■ 公式ワナゲの歴史 ■■■

ワナゲの起源には諸説があり、ゲームとしては紀元前200年頃、ヨーロッパで馬の蹄鉄をステーキ(目標棒)に投げ入れて楽しんだのが最初とされています。それまでも棒状のものを投げる遊びはありましたが、リングに近い物を投げ入れるゲームは、この蹄鉄投げが最初ようです。

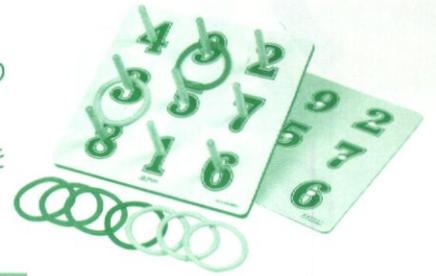
わが国では、縁日でのお遊び程度で、ゲームとしての進展は認められなかったものの、戦後まもなく青木泰三氏(元大阪府立大学教授、日本ワナゲ協会初代会長)の指導により、ワナゲをゲームとして再生するため独自のルールや用具が整備されました。当初のリング(輪)は、ロープを素材に使用していましたが、均質性やゲーム性を考慮し現在のゴム製のものが開発され、目標となる台の形状は正方形になりました。そして台上の数字の縦、横、斜のいずれの和(+)も15となる配列を施しました。

1967年には簡易スポーツ研究会の基礎メンバーを中心に日本ワナゲ協会が発足し、その後数回のルール改訂を経て、2002年(平成14年)4月から公式ワナゲの統一ルールの実施となりました。

公式ワナゲの用具について

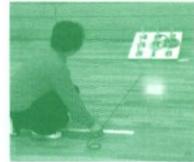
<台(ワナゲ台)> 木製60cm×60cmの白地、上段左より4・9・2、中段左より3・5・7、下段左より8・1・6の数字を茶色で印した日本ワナゲ協会公認台。
各数字の上にはポール(得点棒)を固定し、台裏には傾斜をつけるための脚2本をつける。傾斜角度は20°(±1°)。

<リング(輪)> 赤色リング4本・黄色リング4本・青色リング1本の計9本。
ゴム製で外径16.5cm(±1mm)、内径13.5cm(±1mm)、
肉厚12mm×9mm、重量135g(±3g)の日本ワナゲ協会公認リング。



場所・コート

屋外・室内を問わず、平坦な場所に台を設置し、図のように2本のラインを引く。公式ルールでは、2mより投輪(と우리ん)を行う。
但し、申し合わせにより、競技者の身体条件、技術レベルに応じて投輪距離を別に設定しても構わない。



リングの投法について

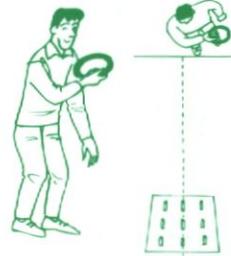
サイドフリップ投法(横投げ)

リングを地面に対して平行に保ち、足を前後に、肩幅よりもやや広くとり、サイドスローで投げる方法。この投法はコントロールが難しいが、バウンド(跳ね返り)しにくいので、近距離に適している。

センターフリップ投法(正面投げ)

足を肩幅と同じ程度に開き、利き腕がワナゲ台の中央部に向く形で、投輪ラインに沿って立つ(利き腕側の足を一步引く姿勢をとるのもよい)。次に、リングが地面に対して平行になるように突き出す。そして、リングを持つ腕の力を抜いて後方に振り、その反動で投げるアンダースロー投法である。慣れると的中率が高いが、バウンドしやすい。

■サイドフリップ投法



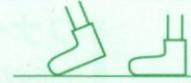
■センターフリップ投法



競技方式(ゲームの進め方)

単独投輪方式と交互投輪方式の2通りがある。

- <投輪ルール1.2.3>
- 1.ラインを踏まない。
 - 2.両足ともかかとを浮かせて投輪しない。
 - 3.投げたリングが静止するまで投輪ラインを越えたり、次リングを投げない。



【単独投輪方式】(参加者の多い大会の予選向き)

- 1人が9本のリング(赤色4・黄色4・青色1)を続けて投げる。
 - リングはどのように持って投げて構わないが、投輪ラインの手前から投げる。その時、両足は地面に接していないといけない。また、ラインを踏んだり、越えたりしてはならない。違反があったリングは、無効リングとし取り除く。
 - ポールに入っているリングが無効リングによって外れた場合は、外れたリングをもと通りポールに戻す。ただし、ワナゲ台に乗っていたリングが移動した場合はそのままとする。一度床に落ちたリングがその後台上に乗った場合は、無効リングとしてその都度取り除く。
 - ワナゲ台の上に乗っていたリングが、その後のプレーでポールに入った場合、有効リングとなる。
- ※投輪中は台が動いてもそのままにしておく。
- 得点は、9本全部のリングを投げ終わった後、次のプレーヤーが計算する(相互審判)。

【得点】

- ◆リングが入っていた下の数字が得点となる。
- ◆縦横斜のいずれか1列にリングが入った場合は『一期の原則』により15×2=30の点数になる。
- ◆全部のポールに1本ずつリングが入った場合は「上がり」(パーフェクト)で300点となる。

【スコアカード記入例】

④	3	9	□	2	1
3	1	5	1	7	□
8	1	1	□	6	1
30点×3列			90点		
他得点			8点		
総合計			98点		

(列)

④	9	2
3	5	7
8	1	6

30点×3列
+(3本-1本)×4点
=98点

■2, 3, 5, 6, 8に各1本、4に3本入った場合です。

【交互投輪方式】(競技者だけでなく、観戦者も十分楽しめる大会の決勝向き)

- ① ジャンケンで勝った方が先攻(赤色リング4本)、負けた方が後攻(黄色リング4本)となり、(『負け後攻の原則』)1投ずつ交互に投輪する。
※青色リング(アンカーリングと呼ぶ)は投輪ライン付近の、投輪に支障のない場所に置く。
- ② 各4本ずつのリングを投げ終わり、互いの点数を確認した後、点数の低いプレーヤーには「アンカー権」が与えられる。同点の場合は、アンカー権は施行されない(『和の原則』)。
- ③ 得点は、アンカーリング投輪後に、互いの点数を確認する(相互審判)。
- ④ 1試合は3セットで行い、2セット以降は前セットで負けた方が後攻となる(『負け後攻の原則』)。同点の場合はジャンケンに勝った方が先攻となる。
- ⑤ 2セットで勝敗がついても試合は3セットまで行う。
- ⑥ ゲームの進行上、勝敗が必要な場合は右スコアカードのように「一投勝ち」で決める。
※「一投勝ち」とは、各自1本ずつリングを投げ、点数の高い者を勝ちとする方法である。それも同点の場合は、勝負が決まるまで投げ合う。

【スコアカード記入例】

名前 セット	川西	峰
1	赤 黄 (31)	赤 黄 5
2	赤 黄 (11)	赤 黄 (11)
3	赤 黄 6	赤 黄 (32)
勝敗	1勝1敗1詰	1勝1敗1詰
総合計	48点	48点
一投勝ち	(7)	2

<リングの投げ方、有効リング、無効リングは単独投輪方式と同じ。>

【得点】

<得点の数は単独投輪方式と同じ。>

- ◆アンカーリングにも『一期の原則』が適用される。

公式ワナゲセットと組み立て方法の説明

★公式ワナゲセット

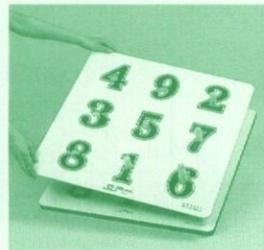
- 台×1
- ポール(棒)×9
- 脚×2
- 専用ナット(専用ねじ)×7
- スコアカード(得点表)×1
- リング(輪)
赤色4本、黄色4本、青色1本
- ワナゲルール
- 消音シート×1

★ワナゲ台の組み立て方法

- (1) 台の左下から8、1、6、左中から3、5、7、上の真中9の順にポールを差し込み、裏から専用ナットで締めて固定する。その際、専用ナットはきつく締めすぎないように。特にスパナなどによる締めつけは避けること。
- (2) 次に脚のある4と2にポールを差し込み、裏からその脚を使って固定する。また、台の移動を避けるため、脚棒の先に専用の脚ゴムを付ける。

★公式ワナゲ消音シートの使い方

プレー中のリングが台にあたる音が気になる人用の消音シート。
ワナゲ台の上にかぶせるだけで簡単に利用でき、音を押さえることができる。但し、公式ルールにのっとった試合時は、消音シートの使用は認められていない。



安全上の注意事項



台の上に乗らないでください。



投輪するときは、周りに障害物がないか、人がいないかを確認してください。

★ワナゲ取り扱い商品

SL-L 公式ワナゲセット

60cm×60cm台1、輪9、消音シート、スコアカード付きPAT.P
台:フラッシュ構造20mm厚、木製

SL-1 公式ワナゲ輪セット

輪9(赤4、黄4、青1)

外径17cm、約135g、特殊ゴム

SL-2 棒・脚セット

棒9、脚2、専用ナット7

SL-6 脚ゴム(2個セット)

脚ゴムをつけることで、
衝撃による台の移動が防げます。

SI-9 公式ワナゲキャリーバッグ

縦62.5cm×横62.5cm×幅6cm

SL-10 公式メジャー及び投輪専用ライン

メジャー1、公式投輪ライン1、台リセットライン

■その他の部品についても承ります。



<公式ワナゲのうた> 作詞・作曲 日本ワナゲ協会

Piano

わ い は、 ー
わ い は、 ー
わ い は、 ー
わ い は、 ー

ま じ ゃ ん ぐ リ ン グ リ ン グ リ ン グ
ま じ ゃ ん ぐ リ ン グ リ ン グ
ま じ ゃ ん ぐ リ ン グ リ ン グ
ま じ ゃ ん ぐ リ ン グ リ ン グ



日本ワナゲ協会

公式ワナゲスコアカード 単独投輪方式

氏名 _____ 年齢 _____

大会名 _____ 実施日 年 月 日

第 () ゲーム コート番号 ()

距離 2m ()m 所属 _____

4 9 2

3 5 7

8 1 6

30点 × <input type="checkbox"/> 列	点
他得点	点
総合計	点

確認

◆コピーしてお使いください

公式ワナゲスコアチャレンジ「全国ランキング大会」
用のスコアカードにもご使用下さい。
尚、その際の投輪距離は2mです。



日本ワナゲ協会

公式ワナゲスコアカード 交互投輪方式

大会名 _____ 実施日 年 月 日

第 () ゲーム コート番号 ()

距離 2m ()m 所属 _____

氏名 セット	年齢 _____	年齢 _____
	1 赤・黄	赤・黄
	2 赤・黄	赤・黄
	3 赤・黄	赤・黄
勝敗	勝 敗 <small>引分け</small>	勝 敗 <small>引分け</small>
総合計	点	点
一投勝ち		

確認

◆コピーしてお使いください